



一人じゃなできない 地球環境への貢献

心 あ つ た か ニ ュ ー ス

YouTubeで奇跡のリンゴの木村秋則さんの講演を2013年にやっていただいたのを見まして、土の大切さをあらためて思いましたので、ご紹介します。にウイキペディアより、リング農家養子となり結婚。農薬に過剰反応する妻をきっかけに、無農薬のリング栽培に取り組むが、日本の温帯湿潤な気候で無農薬で育てることは困難を極めた。果実は結実することなく、また害虫を手作業で駆除するなど、毎日の手入れも相当な労力だった。実がなることなく、10年近くにわたって収入のない状態が続く。最終的に大豆の根粒菌の作用で土作りを行ったかつの経験で土の中の根張りをよくした木村のリングの木は年々状態が上向いていった。ようやくリングの花が咲き実も通常通りつくに至った。木村が確立した無農薬・無施肥でのリングの栽培方法は、従来の農家から不可能とされてきたことであり、恐らく世界で初めてではないかと言われている。

、Tedの中で木村さんのお話を、かいつまみました。私一人の力じゃなく、家族が力をあわせてくれたから、可能になったのかな。数えきれない失敗を重ねたが、数えきれない答えを得ました。世界の人に農薬肥料なしでできるよ。もつと地球を大事にしようよ。この壊れかけている地球をなんとかしようよ。私は食を生産する仕事を通して地球環境に貢献したい。なぜ実るのか？それは自然の生態が私の畑でおきているからではないかと思う。りんごの病気がなくなつた。大量にいた虫が探さないと見つけれないほどに減った。自然の生態の本当の姿だと思う。日本では以上気象が当たり前のように起きているが、原因は川の汚れ海の汚れも影響していると思う。また農家を使うため減らす技術が必要というアメリカでの発表がある。だから私はこの自然栽培という言葉の世界中に広めたい。地球の安定した気候が戻ってくることを願っている。私一人ではできません。世界中の人が次の世界のために取り組んでいかなければならない大きな課題だと思ふ。そのことを私のリングの木が

教えてくれていて。ぜひみなさんもう一歩前にでた生き方をしたいと思っています。木村さんは、国内外において自ら確立した技術の普及に努めています。

編集後記

学問や、通例のものを超えて実際に動くということの木村さんはやってこられて、それが人類が地球環境を守るには、必要だと言われているのだとおもいます。最初は大変な道だけでも、続くことはできるし、消費する方の意識も変えることができます。地球が本来の生態系から逸脱してしまつて、本来というのをすっかり忘れてしまつた気がしました。